

## 第52回稲城市スポーツ大会 小学生の部 競技実施要項

### 1. 参加資格

2024年度稲城市サッカー連盟加盟の4種チームおよび、稲城市内在住、在園、在学者で構成されているチーム

### 2. 競技規則

以下に特に記載の無い場合は、日本サッカー協会2023-2024年度『サッカー競技規則』及び8人制サッカー競技規則最新版に準ずる。試合会場は総合G・長峰VF・南多摩G・南多摩覆蓋G(低学年のみ&スパイク禁止)

退場者については次の試合1試合のみを出場停止とする。

### 3. 基本の試合時間（熱中症対策などにより変更の場合有り）

幼児：予選・決勝8分ハーフ

1年生：予選・決勝10分ハーフ

2年生：予選・決勝12分ハーフ

3年生：予選・決勝15分ハーフ

4年生：予選・決勝15分ハーフ

5年生：予選・決勝20分ハーフ（参加チーム数が多い予選は15分ハーフ）

6年生：予選・決勝20分ハーフ（参加チーム数が多い予選は15分ハーフ）

いずれの試合もインターバル(前半終了から後半開始のホイッスルの間)は5分とする。

### 4. 試合

別途定める学年ごとの組み合わせ表に基づき、リーグ戦やトーナメント戦により優勝以下を決定する。

幼児・1年生は5人または6人制、2年生から6年生は8人制とする。

試合の成立について、試合開始時に7名（幼児・1年生は5名）が出場している状態であること。試合中にけがなどにより6名（幼児・1年生は4名）以下となってもその試合は続行するが、5名（幼児・1年生は3名）以下になった場合は不成立とする。

試合が不成立となったときはその試合を「5：0」（リーグ戦）とみなす。

リーグ戦の順位については、以下にて決定する。

勝ち点の扱い 勝：3、引分：1、負：0

順位の優先順位：①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④直接対決の結果 ⑤トス

トーナメントにおいて同点の場合は3名ずつのPK戦により決定。以降サドンデス。

### 5. グラウンドのサイズ

別途定める「グラウンドサイズ」による。

### 6. 会場運営（各チームに割り当てられます）

(1) 会場運営のチームは学年ごとの組み合わせ表に記載のチームが担当する。

(2) 南多摩Gや覆蓋Gでの選手・父兄等の入場は第一試合開始1時間前以降とする。

スタッフ以外の入場に関しては総合Gでは8:45から、長峰VFでは8:30から可能となる。

(3) 当日試合のあるチームのスタッフは、南多摩Gや覆蓋Gでは第一試合開始1時間半前、長峰VFと総合Gは朝8時30分に集合し、am/pmの指定が無い限り、原則全チームの協力によりグラウンドの準備と後片付けを行う。

午前午後でチームが分かれる場合は、午前のチームでグラウンドの準備を行い、午後のチームで後片付けを行う。

(4) 会場運営チームの役割(各日2チームで運営に当たるのでチーム間で分担可)

① 南多摩グラウンドでは入り口の鍵を第一試合開始1時間30分前に開錠するので同時刻に集合。他グラウンドはそれぞれの開場時間に合わせて集合する。

② 当日の試合進行表をA3に拡大し、掲示する。

③ 空気圧系, 空気入れ, WBGT計, 審判. 本部用に飲料水, 紙コップ, ごみ袋を用意する。

④ 南多摩G・南多摩覆蓋Gにおいては(別途指示がある場合を除いて)

A駐車場より先へは本部・運営(1台)以外の車を進入させない。

⑤ 総合Gにおいては

グラウンドのライン引きは基本連盟少年部が依頼する。

選手と父兄等観戦者は8:45以前には入場不可。入口前に集まらないよう制限する。

⑥ 試合進行表に試合結果, 審判チームを記載し少年部長または担当チームに報告する。

⑦ 試合終了後、全チームの退出後グラウンド状況を確認する。施錠する場合もあり。

⑧ 南多摩Gの倉庫内石灰の残数が3袋以下の場合は少年部長に連絡する。

覆蓋Gでの石灰は、その都度南多摩Gの倉庫から必要数だけを持って行く。(トイレトペーパーも)また使用済み石灰袋は運営担当チームが持って帰り処分する。

⑨ 南多摩グラウンドでは最後の2試合のチームの選手及びスタッフに、芝の修復のため、掘れたところに砂を入れる作業をするよう指示する。

## 7. 出場チームの構成

別途定める「チーム登録条件」を参照。

## 8. ベンチ入り

選手の人数制限は設けない。ベンチ入りスタッフは5名以下とする。応援の父母とは明確に分離する。感染症対策など入場制限のある場合は別途指示する。

テクニカルエリアを設置しないため、スタッフが指示する場合は、立つ立たないに関わらず、その都度1人のベンチスタッフのみが、その場で指示することが出来る。ベンチから離れたら指示出来ない。

## 9. 交代

F Pは交代ゾーンからの「自由な交代」とするが、G Kは競技規則通りの手順(アウトオブプレー時に、入場は交代ゾーンから退出は一番近いタッチ又はゴールラインから) 飲水時やクーリングブレイク及びハーフタイム時の交代は終了後主審の管理の下行う。

## 10. ボール

ボールは4号公認球とし、2年生以下は「0.6kg/cm<sup>2</sup>」・3～6年生は「0.8kg/cm<sup>2</sup>」に調整したものを当該チームが持ち寄る。

### 1 1. ユニフォーム

原則としてF P・G Kともに正副(袖の有るシャツ・ショーツ・ソックス)を用意し、それぞれが容易に識別できるものであること。黒色のショーツ・ソックスを認める。

G Kのショーツとソックスは最初からF Pの物を着用しても良い。

アンダーシャツ・アンダーショーツ(タイツ)の色は問わないが、チーム内で統一する。

外部に装着するソックステープ等の色はソックスと異色も可で、チーム内統一も不要。

G Kの予期せぬ事態でのF P選手との交代の際、その場に適応したユニフォームが無い場合は、他選手との色別や安全性を備えたTシャツ等の着用を認める。それでも色が被る場合G Kユニフォームの着回しを可とするが、ビブスは不可とする。

戦略的交代の場合はTシャツや着回しは不可とする。

### 1 2. 審判

6年生大会のみ3人審判制とし、組合せ表に記載の各チームから2名ずつ派遣する。5年生以下は従来通り1人審判(各チームから1名ずつ)とする。

### 1 3. その他

- ・疑義が生じた場合は本部に提起し、役員立ち合いの上出場チーム間で確認を行う。
- ・熱中症や感染症の対策が行政より配信された場合は、それを遵守する。
- ・本大会自体、または特定のチーム・個人を批判することを目的とした文章や、同目的で大会会場内で撮影した写真動画等をSNS等で公開することは固く禁ずる。
- ・静止画・動画に関わらず肖像権の侵害に当たる場合、それらのSNS投稿等を禁止する。
- ・本要項に定めのない不測の事態が生じた際には、大会本部、少年部に必ず報告し相談すること。その際には関係者一同、誠意をもって協議し、円満に解決を図る事。

以上

2024年4月1日 稲城市サッカー連盟少年部